

第2回四日市市文化財保存活用地域計画策定協議会 議事録

日時：令和3年1月15日(金)10:00～12:30

会場：四日市市役所9階 教育委員会室

【出席者】

(委員) 鬼頭浩文(会長)、伊藤隆夫(副会長)、朝倉由希*、大井隆弘*、瀬河英雄、
桐生定巳、久志本まどか*、岡本登喜子*、秋田和伸*、中森ゆき子、林幸喜*、
中野千幸、小松威仁、松岡俊樹

(その他) 伊藤、西村(三重県教育委員会)*

(事務局) 伊藤課長、葛山、清水、石毛(社会教育・文化財課)

(受託業者) 株式会社TIT* 池田、田中

*オンライン参加

【傍聴者】

1名

1. 開会

事務局：みなさまお早うございます。本日はお忙しい中、また寒い中、お集まりいただきありがとうございます。リモートでばたばたしていて申し訳ありません。本日は、委員14名の内、林委員、秋田委員は少し遅れるということですが、リモート参加6名を含めて14名のご出席で、過半数に達しておりますので、四日市市文化財保存活用地域計画策定協議会設置要綱第6条の2により会議が成立していますことをご報告申し上げます。それではみなさまのお手元に委員名簿をご用意させていただいております。改めてリモートでの確認ということで、お名前を読み上げさせていただきますので、お一言ずつお願いします。

委員・出席者紹介

事務局：会議録を作成いたしますので、録音させていただきますことをご了承いただきますようお願い申し上げます。本日の傍聴の方のご紹介を申し上げます。お一人来ていただいております。本日の事項書のうち、協議事項につきましては、未指定で個人が所有している文化財の情報もございます。率直なご意見を頂戴したいため、協議事項の部分については、非公開とさせていただきますがよろしいでしょうか。

一同了承

事務局：ありがとうございます。それでは、3番の協議事項については非公開ということで

お願いします。傍聴者の方にはご協力をよろしくお願いいたします。会議を始めさせていただきます。事項書に沿って進めます、鬼頭会長お願いします。

2. 報告事項

- (1) 地域計画策定スケジュールの変更について
- (2) 地域アンケート、ヒアリングについて

会長：まず、事務局より資料の説明をお願いします。

事務局：(資料説明)

委員：アンケートですが、54件回答数とありますが、これはほとんど100%なのでしょうか？

事務局：アンケートを出されない方もお見えになりましたので、100%ではありません。

会長：回収率はかなり高いと思っても良いのでしょうか。

事務局：その通りです。

県教委：アンケートの対象はどういう方だったのか？例えば、自治会長さんなどの有力者に限定されているのか、それともいろんな方に聞いているのかを聞きたい。それと、いくつかの項目の中でその他という回答があります。その他の事例について、いくつか興味深い所もあるのではと思いますので、あればお願いしたいと思います。

事務局：まずアンケートの対象につきましては、各地区の市民センターに、文化財に詳しい方、保存活用の取り組みに力を入れている方をご推薦いただき、アンケートを実施しました。有力者とかではないのですが、地区によっては、自治会長さんが入っているところもあったりしています。アンケートのその他については記述式になっているのですが、今回はグラフでわかるものを出しています。具体的な内容は、自由回答の部分も含めて各地区いろいろと書かれていますが、それについては、今回は出さずに事務局で分析を進めていきたいと考えています。

県教委：その他の回答については、地域独自ということがあるかもしれないが、中には、全体的な四日市市、一般論として引っ張っていけるものがあるのではと思った。この場では言わない方が良いでしょうものなのか？アンケートのその他は、割と少数だからと落とされがちだが、大事なことがあったりしますので、その拾い上げを考えておいたほうが良いかと思う。

事務局：ご助言ありがとうございます。自由記述のところ、各地区の特性といますか、アンケートには書ききれないことを書いていただいたりしています。全体的なことですと、人材育成が大切であったり、これからの保存活用を考えていきたいということが書かれていました。先ほどの説明にあったように、事務局で整理して、今後の各地区の特性にも役立てていきたいと考えています。

会長：アンケートを見て、こうなんだろうなという結果でもあります。文化財に詳しい方は、

まずは保存したい、保存するために人とお金がいるということになる。解決策として、お金が要りますとなる。どうやってそれを、文化財を活用していくのか。そのまま保存していただくと、お金がかかり続ける。どうやってその存在、価値を、市民が理解して、税金を投入する理由付けができるか。あるいは、四日市市内にお金が落ちるような、直接収入があれば一番良いと思うが、なかなかそういかなければ、観光資源として人がたくさん来て、四日市市にメリットがあると、そういったことを意識して発言いただくとうれしかなど。アンケートのその他のところも、各地区独特の文化財に特有の課題や必要としている支援とか埋もれている可能性もあるので、しっかりとすくい上げるようにしてもらいたいと思います。

会長：よろしいですかみなさん。そしたら、続きまして協議事項に入ります。

3. 協議事項 非公開

- (1) 地区ごとの歴史文化の特徴と主な文化財について
- (2) 四日市市の歴史文化の特徴について
- (3) 関連文化財群のモデルケース

4. その他

5. 閉会

以上